

安心の明日へ、まごころ込めて 細木まこと通信 Vol. 3 2022.9



葛飾区の公式LINEが開設!



左記QRコードから友だち追加できます。

8月14日付「公明新聞」にて紹介されました

情報発信に区の公式LINE創設 葛飾区

葛飾区は7月、公式LINEアカウントを創設しました。区政や新型コロナ、防災などに関する情報を発信しています。日頃から災害への備えを促すため、ハザードマップなどが閲覧できるほか、寄せられた質問に人工知能

(AI)が自動応答する「チャットボット」も備えられました。区議会公明党はこれまで、区公式LINEの導入を推進してきました。私も今年2月の定例会で必要性を訴え、アカウント創設を後押ししました。



細木誠議員

皆様のお声を実現いたしました!!

小菅2丁目で雨天時の水はけが悪く、広範囲に水たまりができる箇所があるとのこと相談。区と連携し、道路に少し傾斜を入れる舗装をし、問題を解消することができました。🐱



堀切2丁目の堀切小学校。見通しが悪い通学路があるとのこと相談。区と連携し両面カーブミラーを設置。通学路の安全性を向上させることができました。🐱



宝町2丁目の宝町憩い交流館では自転車置き場に照明がないため、夜間利用時には携帯電話の光を使って自転車の出し入れを行っているとのこと。ぜひ照明を付けてもらいたいとのこと要望をいただきました。区と相談し、人感センサー付きの照明が設置されました。🐱



ホームページ



公式LINE



これまで様々なご要望に対応させていただきました。左記ホームページ、公式LINE、他 Twitter、Instagram でも紹介しております。

第二回定例会で一般質問！

6月8日（水）、本会議で一般質問にたちました。
がん検診の拡充について、児童相談所の設置について、
ヤングケアラーへの支援拡大、HSC（人一倍繊細な子ども）への理解促進について質問をおこないました！
安全、安心のために全力で進めてまいります。



第二回定例会 細木まこと 議会質問より

質問

健康寿命増進のため、がん検診受診率の向上が必要。誕生月の受診を意識付けていく体制に移行すべき

答弁

有効な手段であり医師会と連携しながら、まず乳がん検診からの導入について協議、検討していく

質問

ヤングケアラーを支援する調整役としてのヤングケアラー・コーディネーターの配置が必要

答弁

支援については分野の垣根を越えた多機関での連携が前提。支援体制の構築を関係部署と連携し、進めていく

質問

前立腺がん検診の補助対象年齢の拡大、PSA検査の有効性など広く区民に啓発すべき

答弁

対象年齢拡大は国の動向を注視していく、前立腺がんの症状やPSA検査はさらなる周知を進める

質問

本区におけるヤングケアラーに対してどのような支援をおこなっていくのか伺う

答弁

子育て支援部、教育委員会、福祉部、健康部が一体となって家庭への包括的な支援をおこなっていく

質問

児童相談所設置に向けて、本区における虐待を未然に防ぐための方策等を伺う

答弁

乳児検診や予防接種などを通じて、困りごとの把握や必要な支援につなげている。提案のあったアウトリーチ型（行政側から支援を積極的に届ける）家庭訪問事業も含め、検討していく

質問

HSC（人一倍繊細な子ども）など配慮を必要とする子どもに対して、学校現場ではどのような個別対応をしているのか伺う

答弁

座席の位置や視覚的な刺激を少なくする掲示の工夫、ことば掛けの配慮など。教員の研修とともに、一人一人を大切にした教育を推進する